

BenQ



XL

MONITOR FOR
e-SPORTS

XL シリーズ
ユーザー ガイド

著作権

Copyright © 2017 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

フリッカー フリーの性能は、ケーブルの品質、電源の安定度、信号への干渉の有無、アースの品質等の外的要素をはじめ、さまざまな要素により影響を受けます。(フリッカー フリー モデルのみが該当します。)

電源についての安全対策



モニタが最高の性能で動作するよう、また、モニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。

- AC プラグは、AC 電源から取り外すことができます。
- 電源コードは、プラグ着脱可能な装置では電源停止デバイスとして機能します。電源コンセントは、本装置の近くに設置され、すぐに利用できる状態になっている必要があります。
- 本製品は、ラベルのマークに示されている電源のタイプで動作させる必要があります。利用可能な電源のタイプが不明の場合は、取扱店または地域の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。

お手入れと清掃

- お手入れ・清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- 本製品内に異物を押し込んだり、液体をこぼしたりしないようにしてください。

保守

本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。

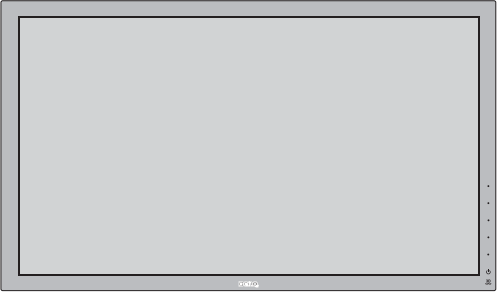
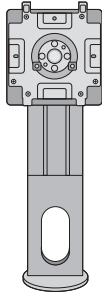
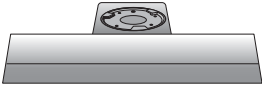
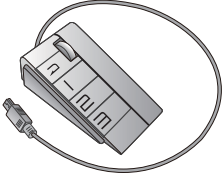
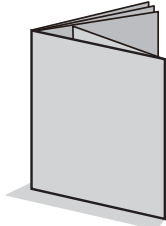
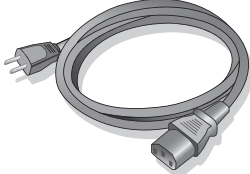
目次

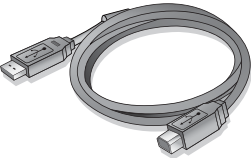
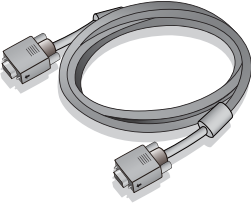
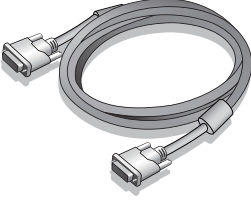
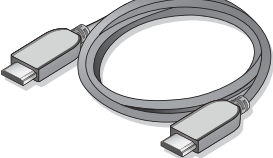
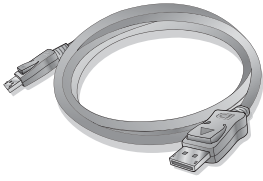
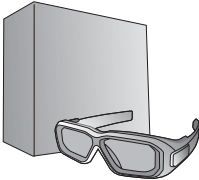
著作権	2
免責	2
電源についての安全対策	2
はじめに	6
モニタの外観	8
前面ビュー	8
背面ビュー	8
モニタハードウェアの取り付け方法	10
スタンドとベースの取り外し	17
モニタの高さ調節	20
モニタの回転	21
表示角度の調整	22
モニタ取り付けキットの使用法	23
BenQ モニタの特長を生かすために	25
新しいコンピュータにモニタをインストールするには	26
既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには	27
Windows 10 システムへのインストール方法	28
Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法（特定モデルのみ）	29
Windows 7 システムへのインストール方法	30
モニタで 3D コンテンツを見るには	31
モニタの調整	33
コントロール パネル	33
S Switch	34
基本メニュー操作	35
ゲーム再生の初期設定	37
画像の最適化	39
ホットキーのカスタマイズ	39
自分のゲームモードを設定する	39
Game Mode Loader で他のゲームをダウンロードできます	40
画面モードの調整	41
スマート スケーリングを使う	41
インスタントモードを使う	41
メインメニューのナビゲート	42
表示メニュー	43
画像メニュー	45
画像の詳細設定メニュー	48
設定を保存メニュー	53
オーディオメニュー	54
システム メニュー	55

トラブルシューティング	59
よくある質問 (FAQ)	59
それでも解決できないときは.....	61

はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

BenQ LCD モニタ	
モニタ スタンド	
モニタ ベース	
S Switch (Swift Switch)	
クイック スタート ガイド	
CD-ROM	
電源コード (地域によって製品図が異なる場合があります。)	

USB ケーブル	
ビデオケーブル : D-Sub (オプション アクセサリ、別売り)	
ビデオケーブル : DVI-D デュアル	
ビデオケーブル : HDMI (オプション アクセサリ、別売り)	
ビデオケーブル : DP (オプション アクセサリ、別売り)	
NVIDIA 3D Vision キット (XL2420TX のみ)	
保護用カバー	
ヘッドフォン フック (取り外せます)	



• アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

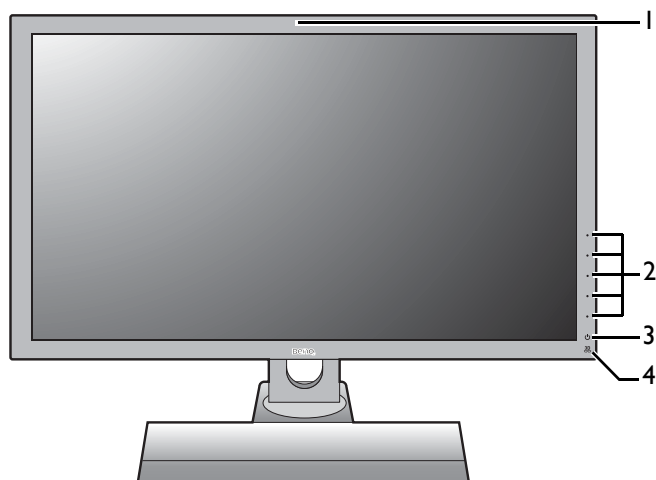
• モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニタを保護するのに適しています。



製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

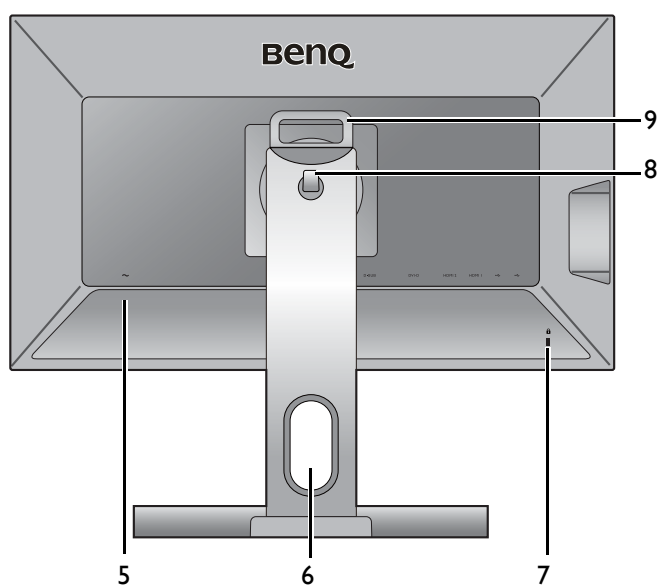
モニタの外観

前面ビュー

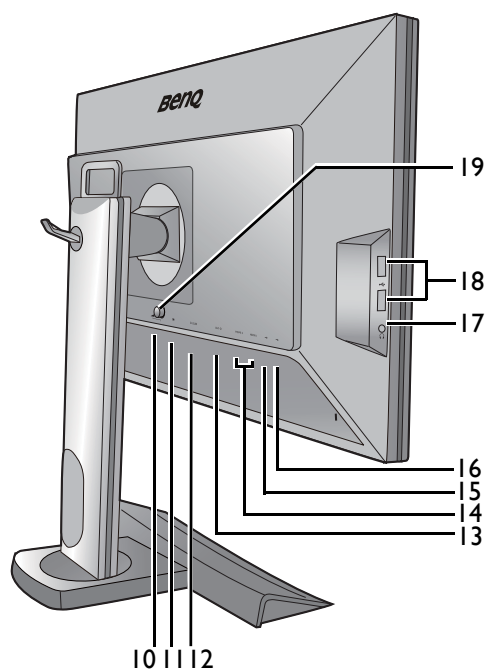


1. 赤外線 (IR) センサー
(XL2420TX のみ)
2. コントロールボタン
3. 電源ボタン
4. 赤外線 (IR) エミッター インジ
ケータ

背面ビュー



5. AC 電源入力ジャック
6. ケーブル整理用穴
7. Kensington ロックスロット
8. ヘッドフォン フック
9. ハンドル



- 10. S Switch ソケット
- 11. DisplayPort ソケット
- 12. D-Sub ソケット
- 13. DVI-D ソケット
- 14. HDMI ソケット × 2
- 15. USB ポート（アップストリーム：PC に接続）
- 16. USB ポート（ダウンストリーム：USB デバイスに接続）
- 17. ヘッドフォンジャック
- 18. USB ポート × 2（ダウンストリーム：USB デバイスに接続）
- 19. VESA 取り外しボタン

モニターハードウェアの取り付け方法



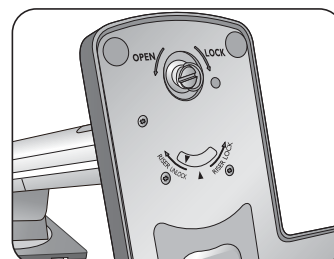
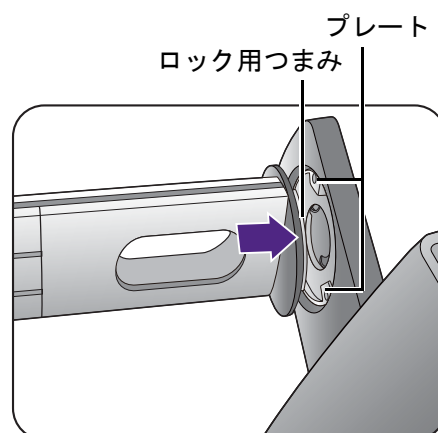
- モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。
またモニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入力ジャックの有無は、購入されたモデルにより異なります。

I. モニタベースを設置します。



物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

スタンドベースのソケットとスタンドアームの端を揃えます。スタンドの端にあるロック用のつまみがスタンドのプレートにあってい



スタンドを左回りに回して、スタンドの端にある矢印をモニターベースの矢印に合わせます (①)。ネジのつまみを掴み (②)、図に示す通りネジを締めます (③)。ネジのつまみを倒します。

ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

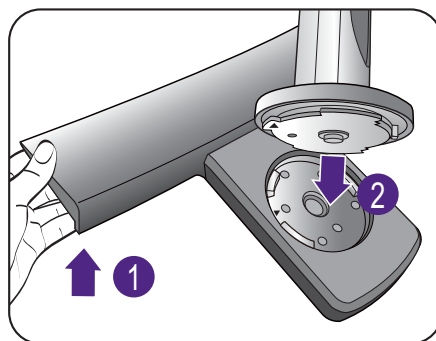


(XL2720 の場合)

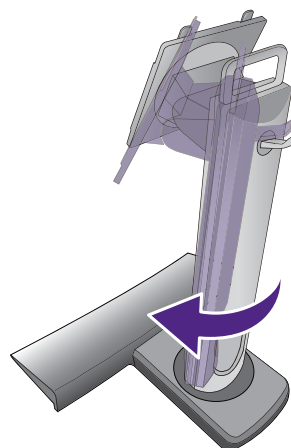
スタンドの右側または左側を少し持ち上げると、しっかりと設置できます (①)。図に示すとおり (②)、モニターベースにモニタースタンドを取り付けます。スタンドの端に表示されている矢印とモニターベースに表示されている矢印を揃えます。

スタンドを右回りにしっかりと回転させます。

XL2720

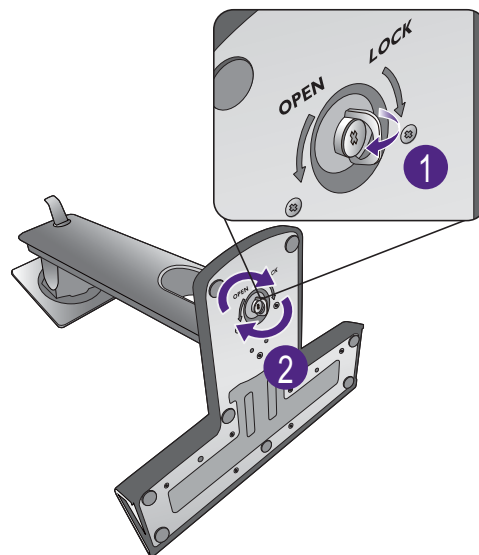


XL2720



XL2720

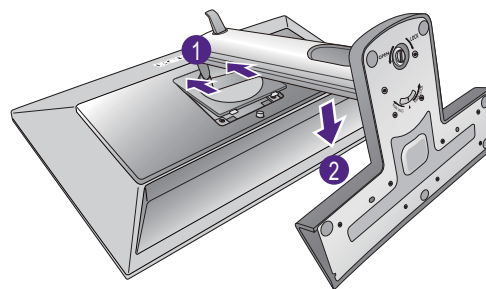
ネジのつまみを開けて (①)、図に示すとおりネジを締めます (②)。再びふたを閉めます。



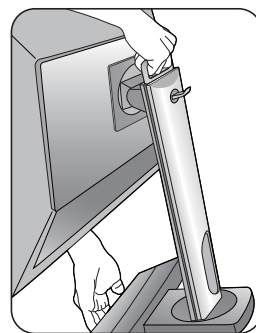
しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニタの向きを合わせて (1)、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください (2)。

ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

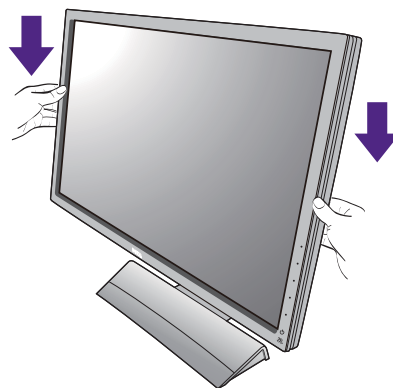
ゆっくりとモニタを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



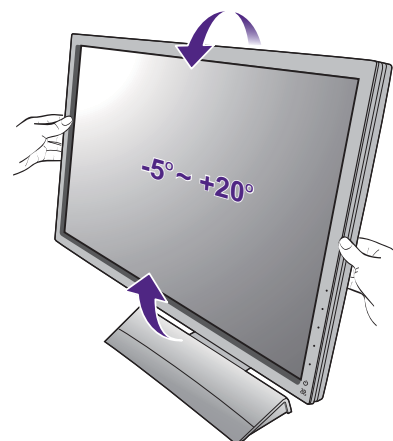
モニタを外すには、図に示すとおりハンドルとスタンドベースの底を同時に持ってください。付属の保護用カバーを使ってモニタを保護してください。



モニタスタンドの高さを調整したい場合があるかもしれません。詳細は、20 ページの「モニタの高さ調節」を参照してください。



照明の反射を最小限に留めるために、モニタの位置とスクリーンの角度を調整してください。



2. PC ビデオケーブルを接続します。



同一 PC に DVI-D ケーブルと D-Sub ケーブルを同時に使用しないでください。これらのケーブルは、2 台の異なる PC と適切なビデオシステムがある場合のみ同時に使用することができます。

D-Sub ケーブルの接続

D-Sub ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニタのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかりと締めてください。

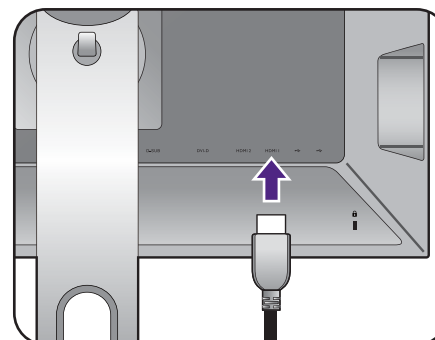
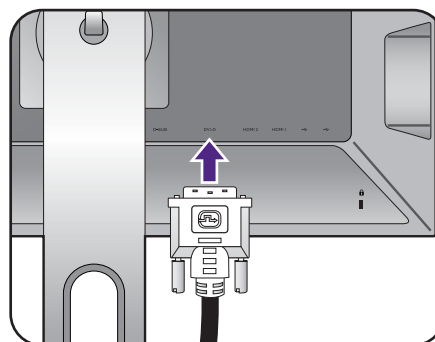
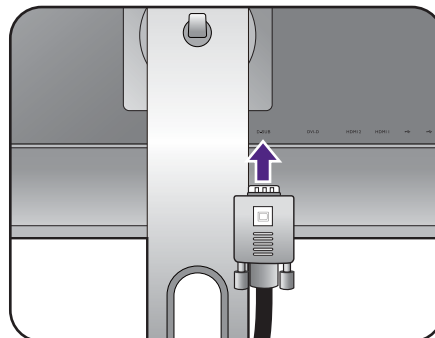
DVI-D デュアル リンク ケーブルの接続

DVI-D デュアル リンク ケーブルをモニタのビデオ ソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかりと締めてください。

HDMI ケーブルの接続

HDMI ケーブルのプラグを、モニタの HDMI ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、デジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。



DP ケーブルの接続

DP ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニタのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。



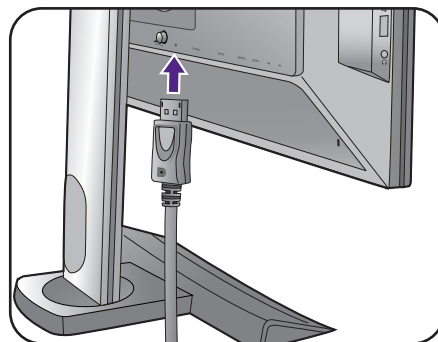
複数のビデオ通信方式がある場合は、接続を行う前に、各ビデオケーブルの画質を考慮して入れてください。

- 良い画質：HDMI / DVI-D / DP

- 標準画質：D-Sub

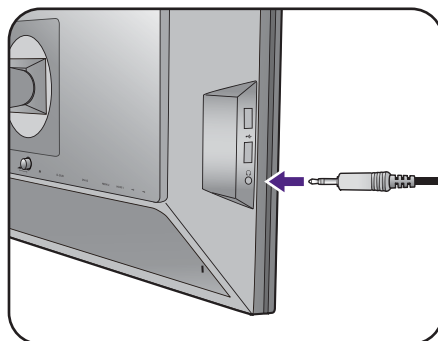


製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。



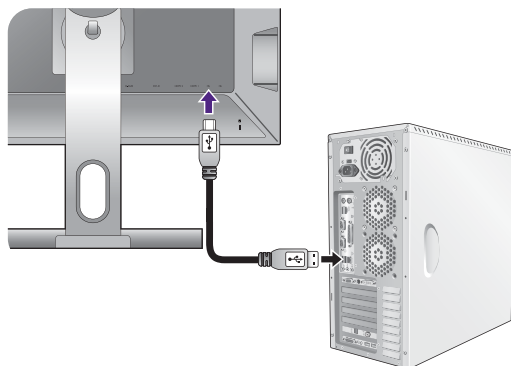
3. ヘッドセットを接続します。

モニタの左側にある、ヘッドフォンジャックにはヘッドフォンを接続することができます。



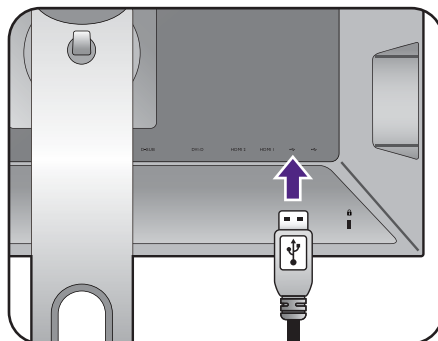
4. USB デバイスを接続します。

USB ケーブルで PC とモニタを接続します（モニタ背面にあるアップストリーム USB ポートを使用）。このアップストリーム USB ポートは、PC とモニタに接続されている USB デバイスの間でデータを通信します。



モニタの別の USB ポート（ダウンストリーム）を使って、USB デバイスを接続します。これらのダウンストリーム USB ポートは、USB デバイスとアップストリームポートの間でデータを通信します。

右図を参照してください。

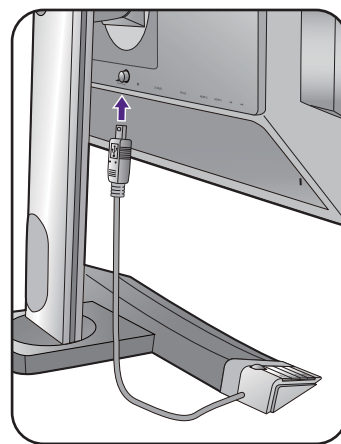


5. S Switch をモニタに接続します。

S Switch をモニタの背面にある S Switch ソケットに接続します。モニタベースの横に S Switch を置きます。

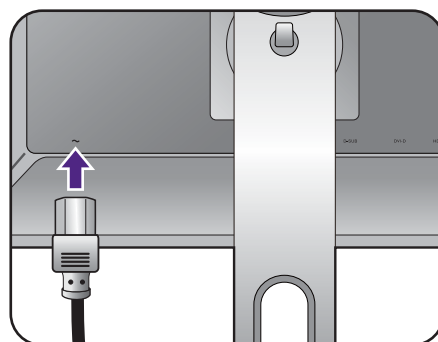


S Switch はモニタベースの左右どちらにおいてもかまいません。

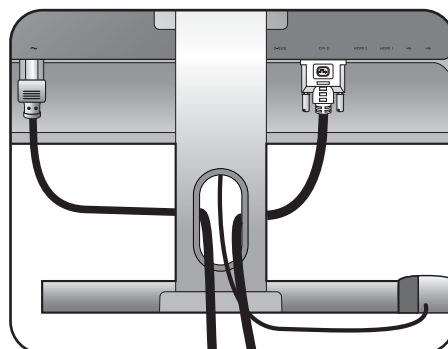


6. モニタに電源ケーブルを接続します。

モニタの背面の  と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点では、まだコンセントにプラグを差し込まないでください。



7. ケーブルを整理する。

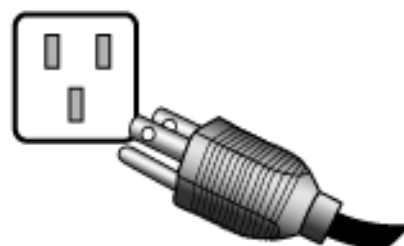


8. 電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。



地域によって製品図が異なる場合があります。



モニタの電源ボタンを押して、モニタをオンにします。

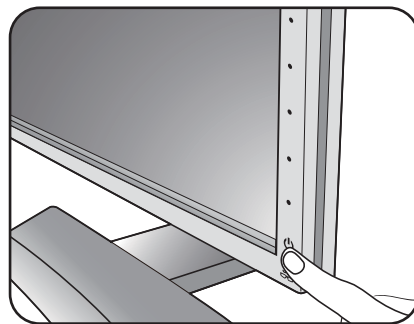
コンピュータの電源も入れて、25 ページの「BenQ モニタの特長を生かすために」の手順にしたがって、モニタソフトをインストールしてください。



本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。



モニタに電源が入っているときには、過熱防止のためにモニタを付属の保護カバーで覆ったり、通気口を塞いだりしないでください。

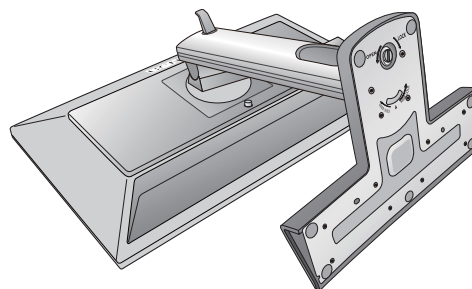


スタンドとベースの取り外し

1. モニタと作業場所の準備。

電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。モニタ信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

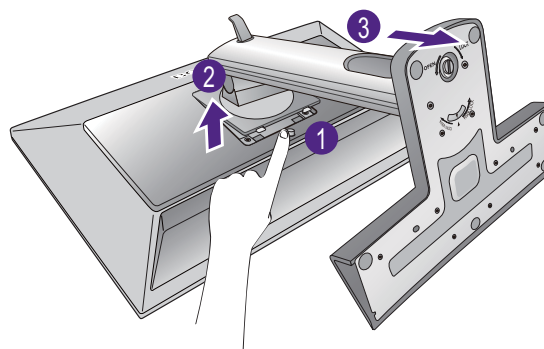
ベースを取り外す際モニタとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。



モニタが破損しないように注意してください。スクリーン面をホッチキスやマウスなどの異物にぶつけると、ガラスが割れたり、LCD サブストレートが破損したりします。このような事故については保証が適用されません。モニタを机の上で滑らせると、モニタの周りやコントロールにキズがついたり、破損したりします。

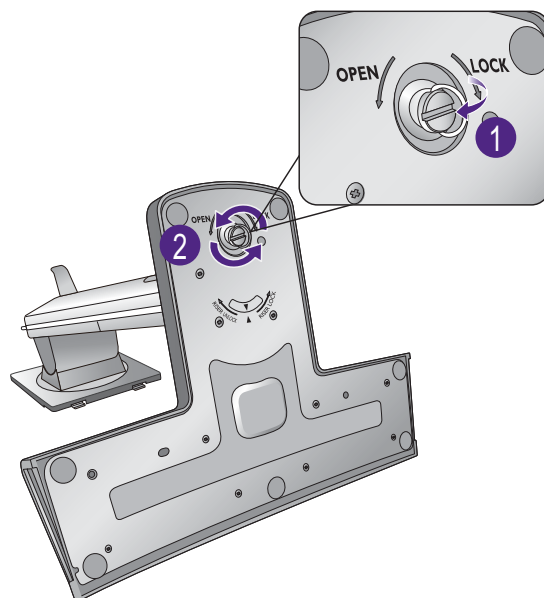
2. モニタスタンドを外します。

VESA 取り外しボタン (①) を押したままにして、スタンドをモニタから外します (② および ③)。

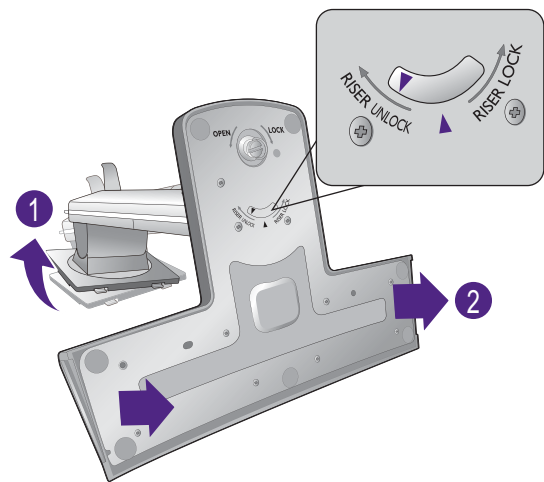


3. モニタのベースを外します。

スタンドの底の矢印とモニタスタンドの矢印を合わせます。ネジのふたを開けて (①)、図に示すとおりネジを緩めます (②)。



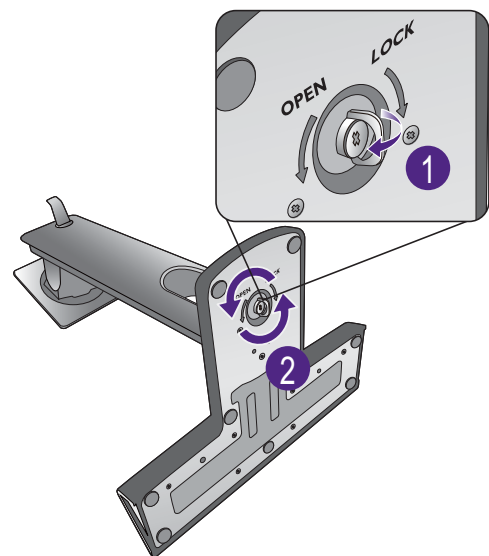
スタンドを右回りに回転させて、スタンドの底面の矢印が **RISER UNLOCK** (①) を指すようにしてください。スタンドからベースを外します (②)。



(XL2720 の場合)

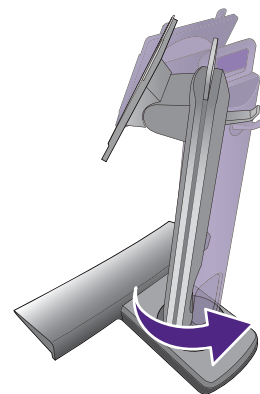
ネジのふたを開けて (①)、図に示すとおりネジを緩めます (②)。

XL2720



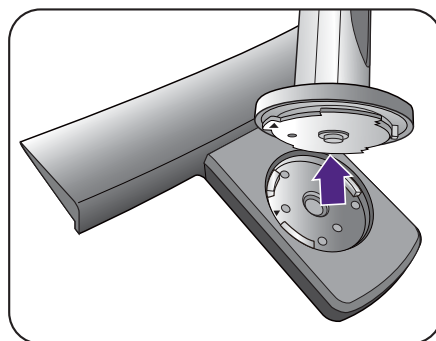
スタンドを左回りにしっかりと回転させます。

XL2720

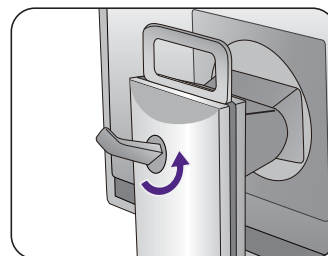


スタンドからベースを外します。

XL2720

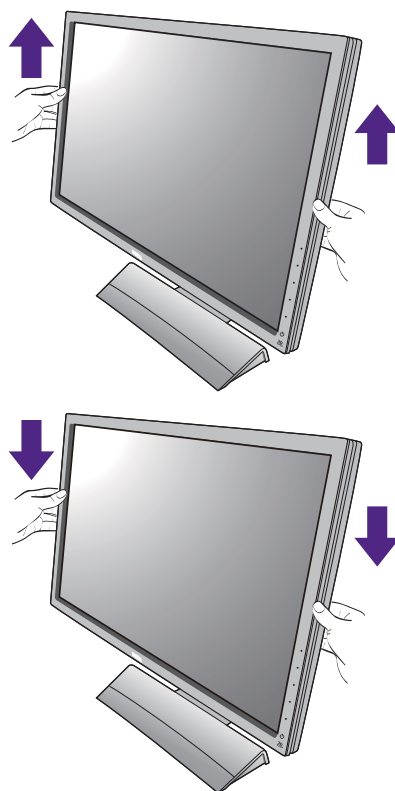


図に示すとおりヘッドフォン フックは外すことができます。外したヘッドフォン フックは安全な場所に保管してください。

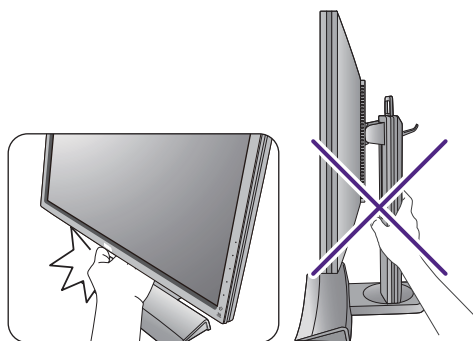


モニタの高さ調節

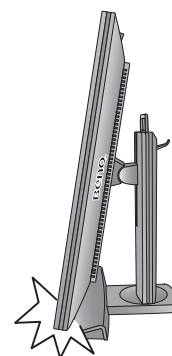
モニタの高さを調整するには、モニタの左右両側を持ち、モニタを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。



- 高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニタの底面に手を添えると、モニタを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置に手を添えないでください。この作業を行う場合は、お子様をモニタに近付けないでください。



- モニタがポートレートモードのときに高さ調整を行いたい場合は、ワイドスクリーンによりモニタを最低の高さまで下げることはできませんのでご注意ください。



モニタの回転

1. ディスプレイを回転させます。

モニタを縦方向に回転させるには、まずディスプレイを 90 度回転させる必要があります。

デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから画面の解像度を選択します。方向でポートレートを選択し、設定を適用します。



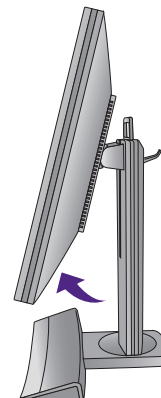
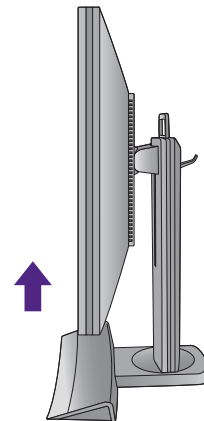
お客様の使用環境によって操作手順が異なります。詳細な手順等につきましてはご使用のパソコン本体のサポートセンターへご確認ください。

2. モニタを最高の高さまで引き伸ばし、傾斜させます。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで引き伸ばします。次にモニタを傾けます。



モニタを横置きモードから縦置きモードに回転できるように、モニタが縦方向に伸びるはずです。



3. 図に示す通り、モニタを右回りに 90 度回転させます。



回転させるときに LCD ディスプレイの角がモニタベースに当たらないように、まずモニタを最高の高さまで引き上げてください。モニタの周囲はケーブルを接続するのに十分なスペースを保ち、周囲には物を置かないでください。

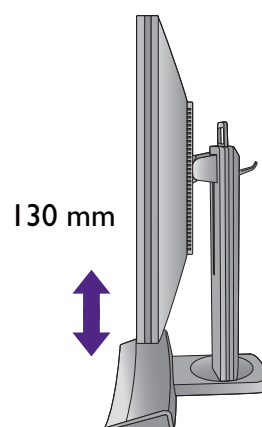
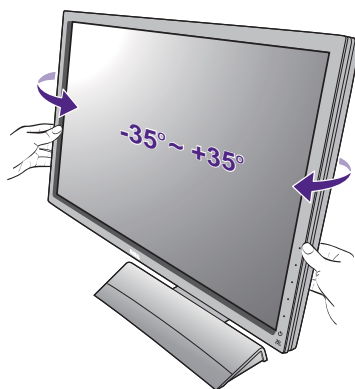
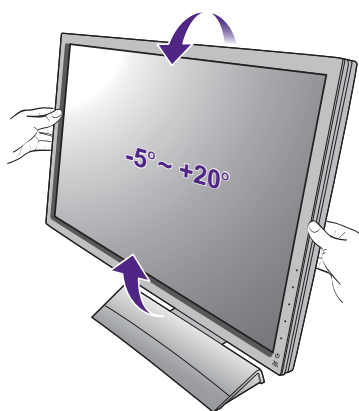


4. モニタを適切な角度に調整します。



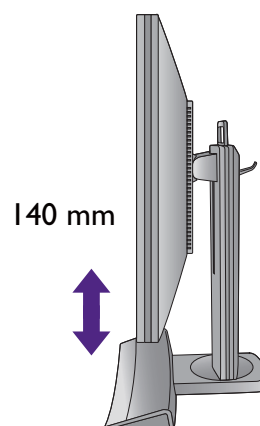
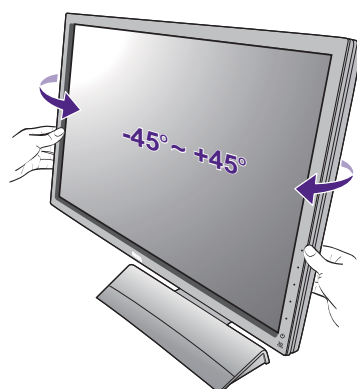
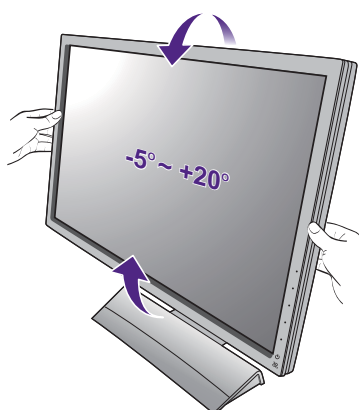
表示角度の調整

モニタの位置は、角度 -5° から $+20^{\circ}$ まで、左右に計 70° 、高さ 130 mm の範囲で調整することができます。



(XL2720 の場合) モニタの位置は、角度 -5° から $+20^{\circ}$ まで、左右に計 90° 、高さ 140 mm の範囲で調整することができます。

XL2720



モニタ取り付けキットの使用方法

LCD モニタの背面には 100mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニタを壁に設置することができます。モニタ取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。



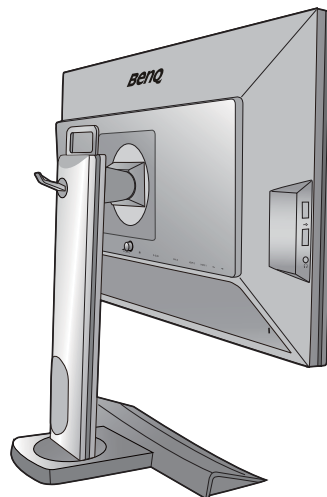
モニタと互換性がある VESA 取り付けブラケットの最大サイズは 125mm x 125mm です。

注意事項：

- モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニタの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、製品の仕様をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。

1. モニタのベースを外します。

17 ページの「スタンドとベースの取り外し」のステップ 1 から 2 に従って、モニタスタンドを取り外します。

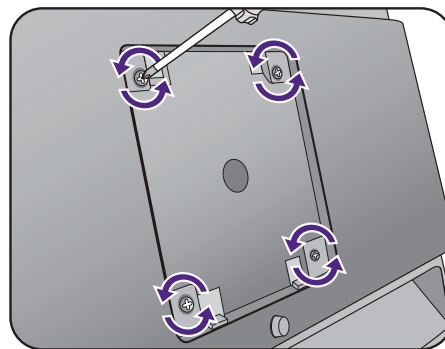


2. 後ろカバーのネジを外します。

プラスドライバを使って、後ろカバーのネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。



将来モニタスタンドを使用する可能性がある場合は、モニタベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。



3. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みにになり、モニタを正しく設置してください。



4 つの M4 x 10 mm ネジを使って VESA 標準壁取り付けブラケットをモニタに固定します。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サービス担当者までお問い合わせください。

BenQ モニタの特長を生かすために

BenQ カラー LCD フラットスクリーンモニタの利点を最大限に生かすには、BenQ LCD Monitor CD-ROM に格納されている BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする必要があります。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか（既存のモニタドライバが存在しないかどうか）、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするのかどうか（既存のモニタドライバが存在する）などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき（コンピュータにモニタを接続した後）、Windows は、自動的に新しい（または異なる）ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出され、ウィザードが起動します。

モニタモデルを選択するように要求されるところまで、ウィザードの指示にしたがってください。このとき、**ディスク使用ボタン**をクリックして BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入し、適切なモニタモデルを選択します。自動インストール（新しいモニタ）またはアップグレード（既存のモニタ）についての詳細と、詳しい手順は、次を参照してください。

- [26 ページの「新しいコンピュータにモニタをインストールするには」](#)。
- [27 ページの「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」](#)。



- ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。
- 購入された製品のモデル名は、モニタの背面の仕様ラベルに記載されています。

新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。



すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタを接続する場合は（すでにモニタドライバがインストールされている場合）この手順にしたがうことはできません。**「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」**の手順にしたがってください。

1. セクション 10 ページの「モニタハードウェアの取り付け方法」の手順にしたがってください。

Windows が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、ウィザードが起動します。ハードウェアドライバのインストールオプションが表示されるまで、画面の指示にしたがってください。

2. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。
3. デバイスに最適なドライバを検索するオプションをチェックし、次へをクリックします。
4. CD-ROM drives オプションをチェックし（その他のオプションはチェックしない）、次へをクリックします。
5. ウィザードが正しいモニタ名を選択したことを確認し、その後で次へをクリックします。
6. 完了をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。



購入されたモデルに適合するドライバについては、次の表を参照してください。

ドライバ ファイル	適合モデル
XL2420t	XL2420T
XL2420te	XL2420TE
XL2420Z	XL2420Z / XL2420ZE
XL2420TX	XL2420TX
XL2720T	XL2720T
XL2720Z	XL2720Z / XL2720ZE
XL2720	XL2720 / XL2720E

既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタドライバを手動で更新する方法を説明します。現時点では、Windows 10、Windows 8 (8.1)、Windows 7 などのオペレーティングシステム (OS) と互換性があることが確認されています。

モニタドライバをインストールするには、BenQ LCD Monitor CD-ROM から使用するモニタモデル用の適切な情報ファイル (.inf) を選択し、Windows に相当するドライバを CD からインストールさせる必要があります。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレード ウィザードが用意されています。

詳細は、下記を参照してください。

- [28 ページの「Windows 10 システムへのインストール方法」](#)。
- [29 ページの「Windows 8 \(8.1\) システムへのインストール方法（特定モデルのみ）」](#)。
- [30 ページの「Windows 7 システムへのインストール方法」](#)。

Windows 10 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート → 設定 → デバイス → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバータブをクリックし、ドライバーの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD モニタ CD-ROM を挿入します。

7. ドライバー ソフトウェアの更新ウィンドウで コンピュータからドライバ ソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法（特定モデルのみ）

1. 画面のプロパティを開きます。

カーソルをスクリーンの右下に動かすか、キーボードの **[Windows + C]** ボタンを押すと **Charm (チャーム)** バーが開きます。**設定 → コントロールパネル → デバイスとプリンタ** を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、**個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンタ** を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 7 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定→ディスプレイ→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

モニタで 3D コンテンツを見るには

このモニタは、DVI-D デュアル リンク ケーブルを介して送信された 3D コンテンツを再生できます。これを実行するには、3D 再生に対応する適切なハードウェア装置と、ソフトウェアが必要です。



OSD メニューの一部メニューは、使用環境の状況により 3D 再生時にご使用できない場合があります。

システム要件

- BenQ LCD モニタ (XL20 シリーズ)
- 互換性のある 3D メガネ
- Microsoft Windows 7、Windows 8 (8.1) オペレーティング システム搭載の PC
- 対応 GPU と最新のドライバがインストールされていること
- 3D 再生に対応するソフトウェア

対応するアクセサリ類については、

<http://www.nvidia.com/object/3d-vision-requirements.html> を参照してください。適切な 3D プレーヤーについては、3D コンテンツ プロバイダーにご確認ください。



- 対応する GPU のご購入と設定については、NVIDIA お問い合わせになるか、または NVIDIA ウェブサイト (<http://www.nvidia.com/page/home.html>) をご覧ください。
- 最新の GPU ドライバーについては、NVIDIA ウェブサイト (www.nvidia.com/3DUpdate) をご覧ください。

3D コンテンツの再生

3D アクセサリの取扱書に従ってハードウェアとソフトウェアをインストールします。3D メガネが正しく接続され、IR 信号が検出されていれば、モニタの右下にある IR エミッター インジケータか、IR エミッター モジュール (XL2420T / XL2420TE / XL2720 は別売りです) が点灯します。

3D メガネの性能を高めるには、次のことを行ってください。

- XL2420TX でモニタの正面上にある IR センサーの前にモノが置かれていないことを確認してください。モノがあると、3D メガネが信号を受信できません。
システムの後エミッター モードを選択し、必要に応じて設定を変更します。詳細は、[57 ページの「エミッター モード \(XL2420TX のみ\)」](#)を参照してください。
- 3D アクセサリの取扱書に従って、調整を行います。

3D コンテンツを見ながら輝度を調整するには、**画像**を選択した後、**NVIDIA® 3D LightBoost™**を選択します。詳細は、[45 ページの「輝度 \(2D 再生中\) / NVIDIA® 3D LightBoost™ \(3D 再生中\)」](#)を参照してください。



IR センサーは XL2420TX の正面ベゼルに埋め込まれており、表からは見えません。

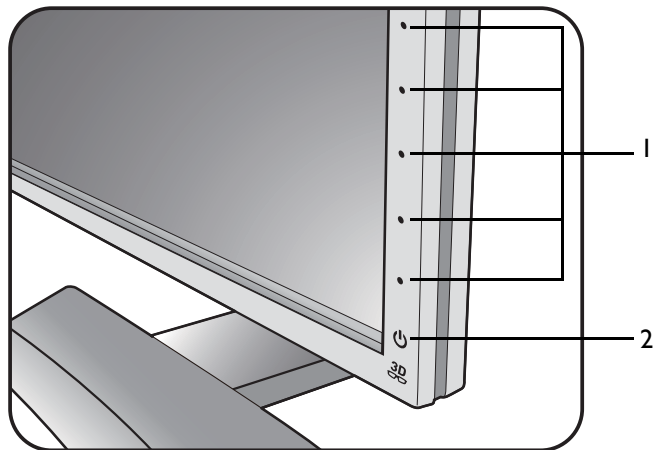
3D コンテンツ観賞上のご注意

- 長時間 3D コンテンツをご覧になると、目が疲れやすくなります。そのような場合には、3D メガネを外し、目の疲れがとれるまで目を休ませてください。
- 頭痛、めまい、吐き気などの症状がある場合は、直ちに 3D の観賞をやめ、必要に応じて医者にご相談ください。
- 長時間 3D コンテンツをご覧になると、健康に影響を及ぼす恐れがあります。小さいお子様、高齢の方、妊娠中の方、あるいは高血圧、またはその他健康上の問題がある方は、3D コンテンツをご覧になる前に医師にご相談いただくことをおすすめします。

モニタの調整

コントロール パネル

すべての OSD (On Screen Display) メニューには、コントロールキーでアクセスできます。



番号	名前	説明
1.	コントロールキー	画面に表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。それぞれのキーの右側にあります。
2.	電源キー	電源をオン / オフします。



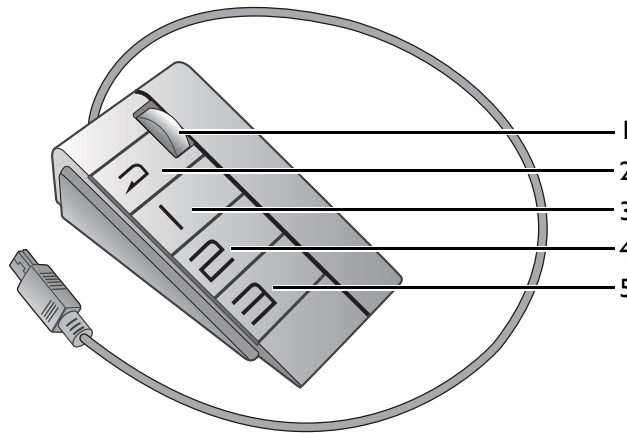
コントロールキーはタッチパッドに埋め込まれており、LED インジケータで表示されます。LED インジケータに触れると、相当するコントロールキーを押したことになります。

S Switch

コントロールキーとは別に、S Switch を使用しても OSD メニューに素早くアクセスすることができます。



使用する前に S Switch をモニタに接続する必要があります。セクション 15 ページの「S Switch をモニタに接続します。」の手順にしたがってください。



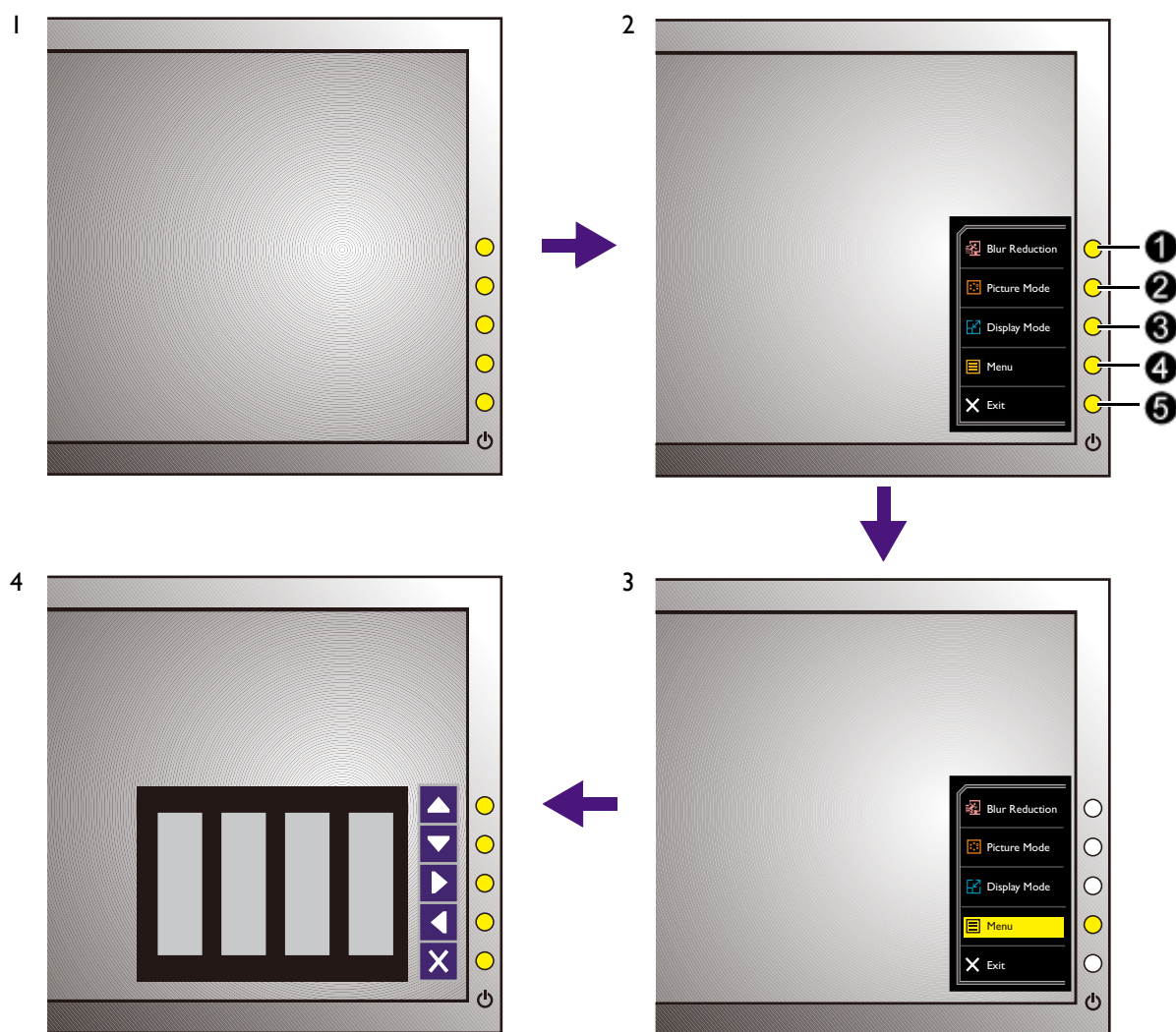
番号	名前	機能
1.	ホイール	• 設定を上げます / 下げます。 • メニューを上 / 下にスクロールします。 • 1 回押すとメニューアイテムが選択されます。
2.	戻るボタン	前のメニューに戻ります。
3.	ゲーマー 1 ボタン	• ゲーマー 1 (画像モード) に切り替わります。 • 5 秒間押したままにすると、カスタマイズしたゲーマー 1 のディスプレイ設定が保存されます。
4.	ゲーマー 2 ボタン	• ゲーマー 2 (画像モード) に切り替わります。 • 5 秒間押したままにすると、カスタマイズしたゲーマー 2 のディスプレイ設定が保存されます。
5.	ゲーマー 3 ボタン	• ゲーマー 3 (画像モード) に切り替わります。 • 5 秒間押したままにすると、カスタマイズしたゲーマー 3 のディスプレイ設定が保存されます。



S Switch は BenQ LCD モニタ XL20 シリーズ 専用です。USB ポートでこれを他のデバイスに接続しないでください。

基本メニュー操作

モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。



1. コントロールキーをどれでも押します。代わりにホイールを押すか、S Switch の戻るボタンを押します。
2. するとホットキー メニューが表示されます。上 3 個のコントロールはカスタムキーで、特定機能にアクセスするよう設計されています。
3. メニューを選択してメインメニューを開きます。
4. メインメニューでコントロールキーの横にあるアイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、[42 ページの「メインメニューのナビゲート」](#)を参照してください。

番号	ホットキーメニューの OSD	メインメニューの OSD アイコン	機能
①	カスタム キー 1		- デフォルトでは、これはブレ削減（モーション ブレ削減）用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、39 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 - 上 / 設定を上げます。
②	カスタム キー 2		- デフォルトでは、これは画像モード用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、39 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 - 下 / 設定を下げます。
③	カスタム キー 3	 / 	- デフォルトでは、これは画面モード用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、39 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 - サブメニューが開きます。 - メニューアイテムを選択します。
④	メニュー		- メインメニューを有効にします。 - 前のメニューに戻ります。
⑤	終了		OSD を終了します。



- OSD = オンスクリーン ディスプレイ。
ホットキーはメインメニューが表示されていないときにしか使用できません。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。
- OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

Display Pilot でディスプレイをコントロールする（特定モデルのみ）

CD に格納されている **Display Pilot** ソフトウェアを使用してもディスプレイをコントロールできます。次のような主要機能があります。

- OSD メニューのコントロール。
- Game Mode Loader から別のゲーム モードにアクセスします。

このソフトウェアについての詳細をご覧になるには、**Display Pilot** でシステム > オプション > ユーザー ガイドを選択してください。



対応オペレーティング システム : Windows 7、Windows 8、Windows 8.1。

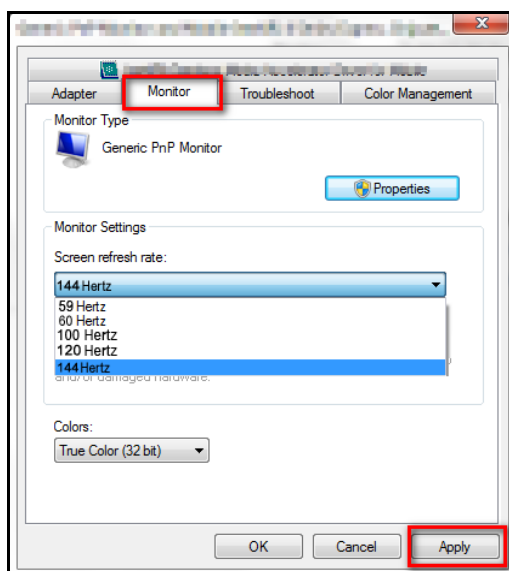
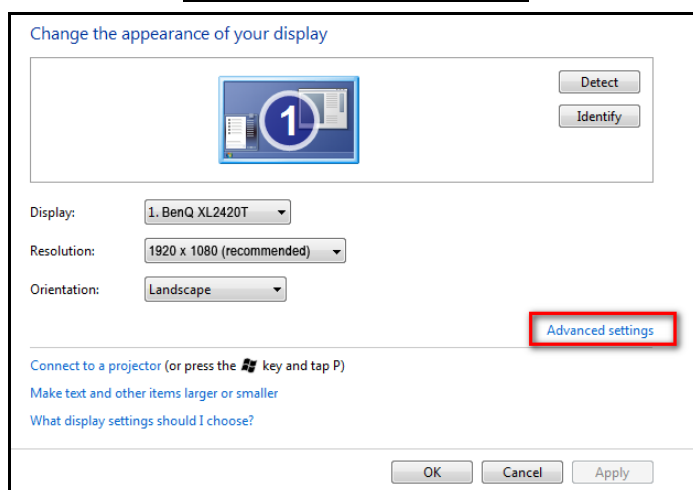
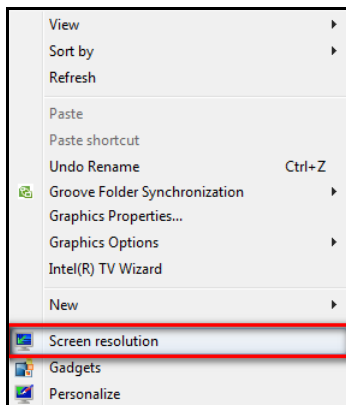
ゲーム再生の初期設定

ゲームをより楽しめるように、モニタを最適化することができます。次の設定で初めてみてください。



XL2420TX/XL2720T でサポートされる最高リフレッシュレートは 120 Hz です。

1. スクリーンのリフレッシュ レートを **144 ヘルツ (144 Hz)** に設定します。
 - a. デスクトップを右クリックし、**画面の解像度**を選択します。詳細設定をクリックします。**モニタ**タブで、スクリーンのリフレッシュ レートを **144 ヘルツ** に変更します。次に**適用**をクリックし、**はい**をクリックして変更内容を確定します。





PC のオペレーティングシステムによって、スクリーンのリフレッシュ レートを調整する手順が異なります。詳しくは、オペレーティングシステムのヘルプドキュメントを参照してください。

- b. ゲームでセットアップ メニューを開き、フレームレートまたはスクリーンのリフレッシュ レートを 144 Hz に設定します。詳細は、ゲームに付いているヘルプ 文書を参照してください。

スクリーンのリフレッシュ レートが変更されているかどうかを確認するには、モニタのホットキー メニューからメニューを選択し、システム、情報の順で選択します。現在の解像度のリフレッシュ レートは、144 Hz でなければなりません。



メニューに 144 Hz が選択肢としてない場合は、次を確認してください。

- DVI-D デュアル リンク ケーブルが正しくコンピュータとモニタに接続されていることを確認します。
- GPU が 144 Hz に対応していることを確認します。
- ゲームが 144 Hz に対応していることを確認します。

2. 任意のディスプレイ モードを選択します。詳細は、[41 ページの「画面モードの調整」](#)を参照してください。
3. スマートスケーリングを使用すると、画面をリサイズすることができます。詳細は、[41 ページの「スマート スケーリングを使う」](#)を参照してください。
4. ゲームに合ったモードを選択してください。FPS は FPS ゲーム用で、RTS は RTS ゲーム用です。他のゲーム モードについては、**Game Mode Loader** でダウンロードしてください。詳細は、[40 ページの「Game Mode Loader で他のゲームをダウンロードできます」](#)を参照してください。
5. 画面の輝度を調整します。詳細は、[45 ページの「輝度 \(2D 再生中\) / NVIDIA® 3D LightBoost™ \(3D 再生中\)」](#)を参照してください。
6. **Black eQualizer** により、黒いシェードの輝度を調整します。詳細は、[46 ページの「Black eQualizer」](#)を参照してください。
7. モニタの高さを調節します。詳細は、[20 ページの「モニタの高さ調節」](#)を参照してください。

画像の最適化



このモニタのデフォルトの画像モードは、FPS ゲーム向けに設計された **FPS1** です。他の画像モードを使用したい場合は、**画像の詳細設定**を選択して**画像モード**で設定を変更します。

アナログ入力（D-Sub）から画像を最適化するために最も簡単な方法は、**自動調整機能**を使うことです。**表示と自動調整**を選択し、現在画面に表示されている画像を最適化してください。



デジタル（DVI、HDMI または DP）ケーブルを使ってデジタルビデオ出力をモニタに接続すると、モニタが自動的に最高画像を表示するため**自動調整機能**は無効になります。



自動調整機能を使用するときには、コンピュータに接続したグラフィックカードがモニタ本来の解像度に設定されていることを確認してください。

メニューからは、いつでも画面の設定を手動で調整することができます。スクリーンテスト画像ユーティリティでは、画面の色、グレースケール、ラインのグラデーションなどを確認することができます。

1. CD-ROM からテストプログラム auto.exe を起動してください。OS のデスクトップなど、他のイメージを使用することもできます。それでも、auto.exe を起動するとテストパターンが表示されますので、auto.exe を使用されるようお勧めします。
2. コントロールキー、ホイール、S Switch の戻るボタンを押すとホットキーメニューが開きます。メニューを選択してメインメニューを開きます。
3. **表示と自動調整**を選択します。
4. 縦状にノイズ（カーテン効果のように縦にゆらゆらする線）が走る場合は、**周波数**を選択してノイズが消えるまで調整してください。
5. 水平状にノイズが走る場合は、**フェーズ**を選択してノイズが消えるまで調整してください。

ホットキーのカスタマイズ

上 3 つのコントロールキー（カスタムキーとも呼びます）はホットキーとして機能し、あらかじめ設定された機能を直接実行できます。これらのキーのデフォルト設定は別の機能に変更することができます。

1. コントロールキー、ホイール、S Switch の戻るボタンを押すとホットキーメニューが開きます。
2. メニューを選択してメインメニューを開きます。
3. **システム**を選択します。
4. 変更したいカスタムキーを選択します。
5. サブメニューでこのキーに割り当てたい機能を選択します。設定が完了すると、メッセージが表示されます。

自分のゲームモードを設定する

このモニタには、ゲームに適したいくつかのプリセット画像モードがあります。必要に応じて関連する表示設定を変更して保存しておく、自分のゲームモードに簡単に切り替えることができます。

1. 別の OSD メニューで関連する使用可能な設定を調整します。

2. すべての設定が完了したら、**設定を保存**を選択し、ゲームモードの1つとして保存します。
あるいは S Switch 上のゲームモードボタンの1つ（1~3 のラベルが付いています）を 5 秒間押し続けると、ゲームモードの1つとして保存が行えます。
3. ゲームモードに切り替えるには、**画像の詳細設定**と**画像モード**を選択し、ステップ 2 で保存したゲームモードを選択します。好きな表示設定はすべて一度に適用されます。
代わりに S Switch のゲームモードボタンの1つ（ステップ 2 で行った設定により異なります）を押したままにすると、任意のゲームモードに素早く切りえることができます。



BenQ は Web サイト上で最適化したゲームモードを提供しています。これらの設定の使い方については、[40 ページの「Game Mode Loader で他のゲームをダウンロードできます」](#)を参照してください。

Game Mode Loader で他のゲームをダウンロードできます

自分のディスプレイ設定をカスタマイズしなくても、BenQ Web サイトからダウンロードできるゲームモードを直接適用することができます。

（XL2420T / XL2720T シリーズ向け）

1. www.BenQ.com からお住まい国のウェブサイトをご覧ください。購入されたモデルの **Support**（サポート）> **Downloads**（ダウンロード）> **Software**（ソフトウェア）タブを選択します。
2. ゲームモード ローダーをダウンロードしてインストールします。
3. 画面の指示に従って設定を完了します。
4. モニタで**画像の詳細設定**の後、**画像モード**を選択し、ダウンロードしたばかりのゲームモードを選択して直接適用します。

（XL2420Z / XL2720Z / XL2720 シリーズ向け）

1. 付属の CD を使って、**Display Pilot** をインストールしてください。
2. **Display Pilot** を起動し、**Tools**（ツール）> **Game Mode Loader** を選択します。
3. **今すぐ確認**をクリックして、新しいゲーム モードをチェックしてみてください。
4. ダウンロードしたゲーム モードを適用するには、**Tools**（ツール）のドロップダウン リストからモードを選択し、**適用**をクリックします。



この操作を行うにはインターネット接続が必要です。

画面モードの調整

モニタの縦横比以外の縦横比を持つ画像、およびディスプレイサイズ以外のサイズの画像を表示するには、モニタで画面モードを調整します。モニタの縦横比およびディスプレイサイズについては、CD に保管されている仕様書を参照してください。

1. コントロールキー、ホイール、S Switch の戻るボタンを押すとホットキーメニューが開きますので、メニューを押すとメインメニューにアクセスできます。
2. 画像の詳細設定と画面モードを選択します。
3. 適切な画面モードを選択してください。設定は直ちに反映されます。



まず好きな画面モードに切り替えて、41 ページの「スマート スケーリングを使う」の手順にしたがって表示サイズを調整します。

スマート スケーリングを使う

スマート スケーリングを使用すると、画面をリサイズすることができます。

1. 画像の詳細設定とスマート スケーリングを選択します。
2. 値を調整します。



- カスタムキーの1つがスマート スケーリング用にあらかじめ設定されている場合は、カスタムキーを押すと直接値を調整できます。
- リサイズした直後は、ディスプレイが一時的に不安定になる場合があります。これは正常な現象であり、製造上の欠陥ではありません。
- スマート スケーリングの詳細については、51 ページの「スマート スケーリング」を参照してください。

インスタントモードを使う

ゲーム中にインスタントモードを有効にすると、入力ラグを縮小することができます。

1. 画像とインスタントモードを選択します。
2. オンを選択します。

メインメニューのナビゲート

モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。

コントロールキー、ホイール、S Switch の戻るボタンを押すとホットキーメニューが開きます。メニューを選択してメインメニューを開きます。詳細は、[35 ページの「基本メニュー操作」](#)を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



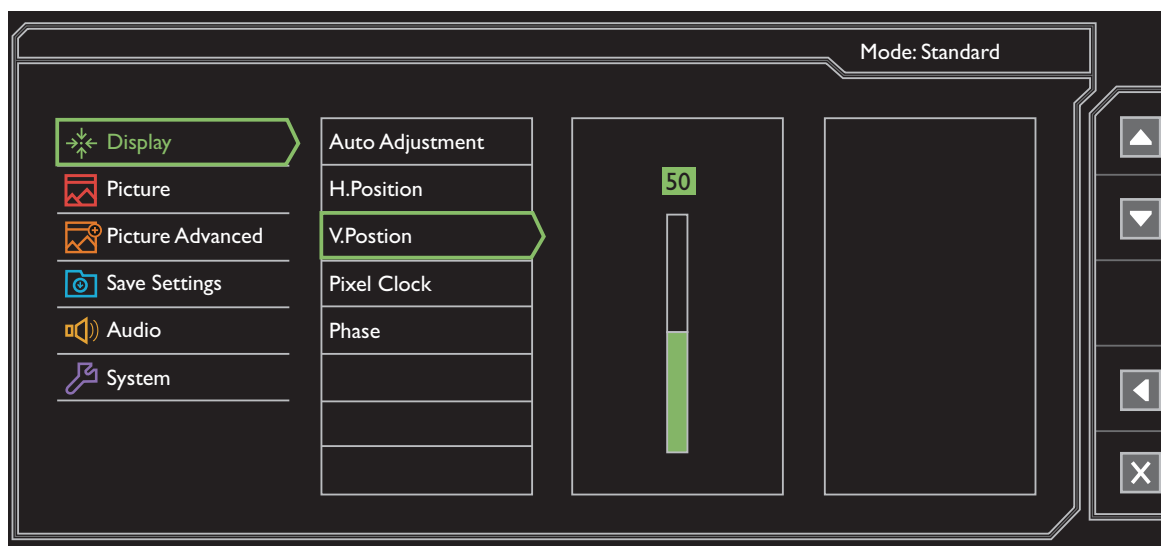
OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、システムと OSD 設定の [56 ページの「言語」](#)を参照してください。

各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- [43 ページの「表示メニュー」](#)
- [45 ページの「画像メニュー」](#)
- [48 ページの「画像の詳細設定メニュー」](#)
- [53 ページの「設定を保存メニュー」](#)
- [54 ページの「オーディオメニュー」](#)
- [55 ページの「システム メニュー」](#)

表示メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



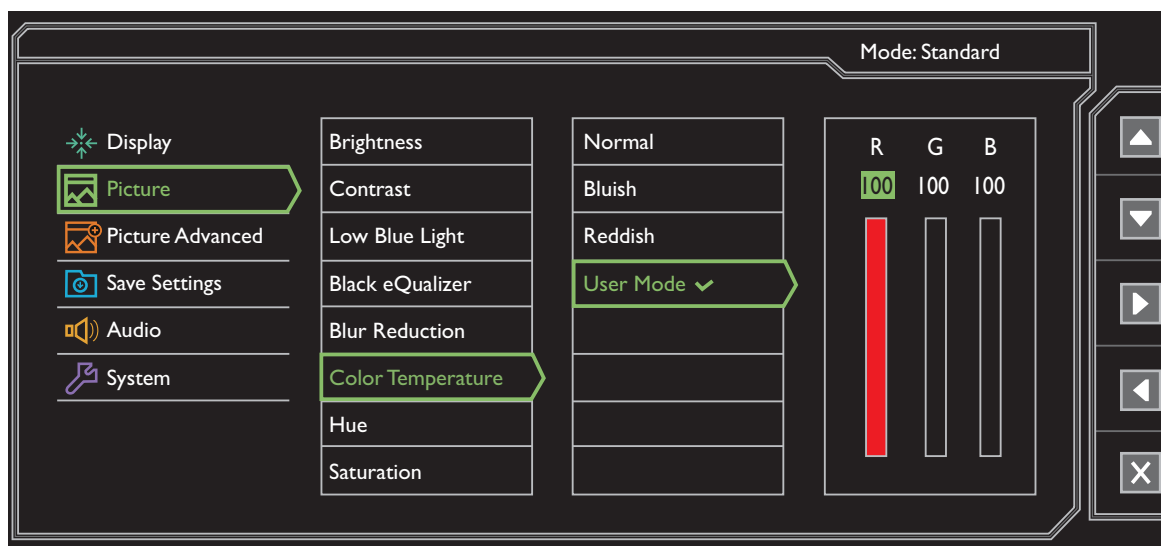
1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. または を使って画面を選択します。
3. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
自動調整	スクリーン設定を自動的に最適化、調整します。 デジタル入力信号では使用できません。	
水平位置	イメージの水平位置を調整します。	0 から 100
垂直位置	イメージの垂直位置を調整します。	0 から 100

アイテム	機能	範囲
周波数	アナログ入力ビデオ信号と同期を取るように、周波数のタイミングを調整します。 39 ページの「画像の最適化」も参照してください。  デジタル入力信号では使用できません。	0 から 100
フェーズ	アナログ入力ビデオ信号と同期を取るように、周波数のフェーズタイミングを調整します。 39 ページの「画像の最適化」も参照してください。  デジタル入力信号では使用できません。	0 から 63

画像メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. または を使って画像を選択します。
3. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

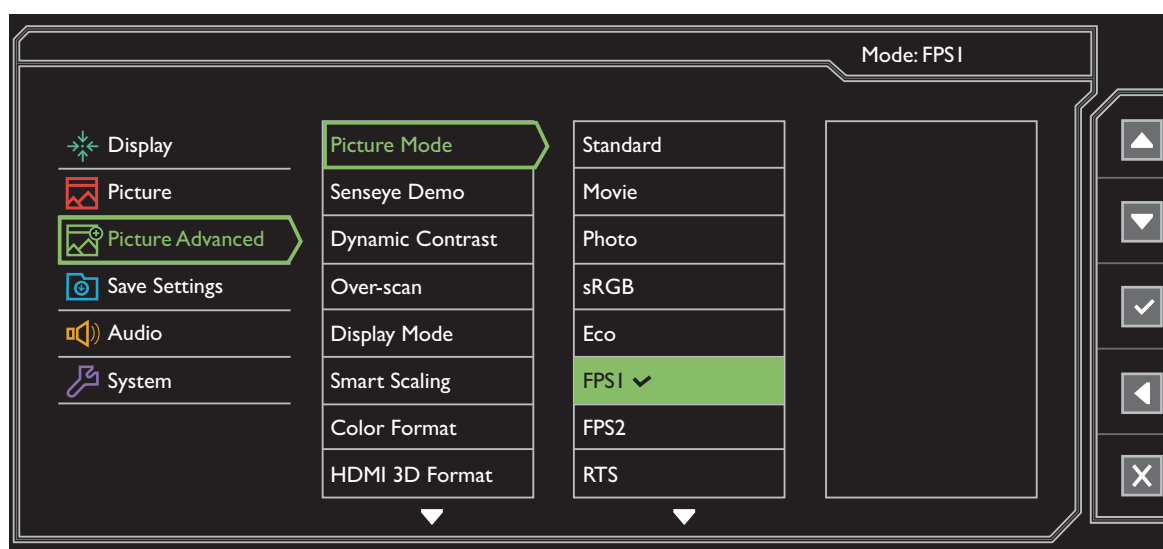
アイテム	機能	範囲
輝度 (2D 再生中) / NVIDIA® 3D LightBoost™ (3D 再生中)	• 明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します (2D 再生中)。 - または • 3D 再生中に輝度を調整します。	(2D 再生中) • 0 から 100 (3D 再生中) • OFF (オフ) から MAX (最大)
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。	0 から 100

アイテム	機能		範囲
ブルーライト軽減 (特定モデルのみ)	目への負担を減らすために、ディスプレイの青いライトを軽減します。  値を高くするほど、青いライトが弱くなります。		0 から 10
Black eQualizer	明るいシェードはそのままに、輝度を上げることでより暗いシェードを引き立てます。  画像が明るすぎたり、あまり暗いシェードが含まれていない場合は、Black eQualizer の値を調整してもそれほど画像に変化が見られない場合があります。		0 から 20
ブレ削減 (モーションブレ削減。特定モデルのみ。)	ゲームやビデオ再生中のモーション ブレを削減します。  3D 再生には使用できません。  ブレ削減機能を有効にすると、その違いを感じられるはずですが、 - 輝度レベルが下がります。 - フリッカーフリーが無効になります。		• オン • オフ
色温度	標準	ビデオや静止画を自然な色で表示します。これは工場出荷時の標準値になっています。	
	薄青	画像の色合いを寒色系にします。これは工場設定値を PC 業界標準の白にします。	
	薄赤	画像の色合いを暖色系にします。これは工場設定値を新聞印刷標準の白にします。	
	ユーザー	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることで、画像の色合いを変更します。次に赤、緑、青メニューに進み、設定を変更します。 この値を下げると画像の各色が変わります。たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。	• 赤 (0 から 100) • 緑 (0 から 100) • 青 (0 から 100)
色相	人間の目に映る色の濃淡を調整します。		0 から 100
彩度	色の純度を調整します。		0 から 100
色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。		• はい • いいえ

アイテム	機能	範囲
AMA	LCD パネルのグレーレベル応答時間を短縮化します。	・オフ ・高 ・プレミアム
インスタントモード	入力の遅延を軽減するために、画像処理を調整することで、リアルタイムでゲームを楽しめます。  画質を最適化するには、ソースがインターレースビデオの場合はインスタントモードを無効にしてください。ビデオソースの解像度を確認するには、モニターでシステムと情報を選択します。	・オン ・オフ
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。	1 から 10
ガンマ	トーンの輝度を調整します。デフォルト値は 3 (Windows の標準値) です。	・ガンマ 1 ・ガンマ 2 ・ガンマ 3 ・ガンマ 4 ・ガンマ 5

画像の詳細設定メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. または を使って**画像の詳細設定**を選択します。
3. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
画像モード	画面に表示する画像の種類に最もあったモードを選択します。 デフォルト設定は FPS1 です。必要であれば、設定を変更します。	
	標準	
	動画	
	写真	

アイテム	機能		範囲
	sRGB	プリンタやデジタルカメラなどの周辺機器との色を一致させます。	
	エコ	実行中のプログラムの輝度を最小限にすることで電力消費量を下げ、節電します。	
	FPS1	FPS（First Person Shooting）ゲームをするときに選択します。	
	FPS2		
	RTS	RTS（Real-time strategy）ゲームをするときに選択します。	
	ゲーマー 1	カスタマイズした画面設定を適用します。  ゲームモードの設定については、 39 ページ の「 自分のゲームモードを設定する 」を参照してください。	
	ゲーマー 2		
	ゲーマー 3		
デモ	画像モードで選択したモードを使って、画像をプレビューします。スクリーンは2つのウィンドウに分割されます。左側のウィンドウにはスタンダードモードで画像が表示され、右側のウィンドウには指定したモードで画像が表示されます。		・オン ・オフ
DCR	入力画像を自動的に検出し、コントラストを最適化する機能です。	0 から 5	
Overscan	入力イメージがやや拡大されます。イメージの周りに不要なノイズが見られるときに、この機能を使用するとこのようなノイズを消去することができます。  入力ソースが HDMI、DP または D-Sub（コンポーネントから変換された VGA）の場合にのみ使用できます。		・オン ・オフ
画面モード	この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。  入力信号ソースによって、画面モードの下のオプションが変わります。  画像モードで行った選択によって、異なる画面モードオプションがプリセットされます。設定は必要に応じて変更してください。		
	全画面	入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 の画像に適しています。	

アイテム	機能		範囲
	縦横比	入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。	
	1:1	入力画像はサイズを変更せずに、そのまま最高解像度で表示されます。	
	17" (4:3)	入力画像を縦横比 4:3 の 17" モニタに表示するように表示させます。	
	19" (4:3)	入力画像を縦横比 4:3 の 19" モニタに表示するように表示させます。	
	19" (5:4) (XL2720 のみ)	入力画像を縦横比 5:4 の 19" モニタに表示するように表示させます。	
	19" ワイド (16:10)	入力画像を縦横比 16:10 の 19" ワイド モニタに表示するように表示させます。	
	21.5" (16:9)	入力画像を縦横比 16:9 の 21.5" モニタに 表示するように表示させます。	
	22" ワイド (16:10)	入力画像を縦横比 16:10 の 22" ワイド モニタに表示するように表示させます。	
	23" ワイド (16:9)	入力画像を縦横比 16:9 の 23" ワイド モニタに表示するように表示させます。	
	23.6" ワイド (16:9) (XL2720 のみ)	入力画像を縦横比 16:9 の 23.6" ワイド モニタに表示するように表示させます。	
	24" ワイド (16:9) (XL2720 のみ)	入力画像を縦横比 16:9 の 24" ワイド モニタに表示するように表示させます。	

アイテム	機能		範囲
スマート スケーリング	目的に合わせて画面のサイズを調整します。  画面モードが 17"、19"、19" ワイドまたは 21.5" の場合は、最後の 4 つのスケーリング設定（入力ソースの解像度が異なります）に素早くアクセスできるように、これらが保存されます。 （XL2720 の場合）全画面、縦横比、1:1 を除くすべての画面モードでは、最も新しい 9 個のスケーリング設定（1 つの入力ソースで異なる解像度）が保存されます。  画面モードが 1:1（入力ソースの解像度が 1920 x 1080 以下の場合）の場合は、最も新しい 3 個のスケーリング設定（1 つの入力ソースで異なる解像度）が保存されます。		0 から 100
カラー フォーマット	検出されたビデオ信号に基づいて、カラースペース（RGB または YUV）を決定します。  モニタに色が正しく表示されない場合は、カラーフォーマットを手動で設定する必要があるかもしれません。  入力ソースが HDMI または DP の場合は、カラーフォーマットは選択できません。カラーフォーマットは入力ビデオソースを基に、自動的に設定されます。		
	RGB	• PC からの D-Sub（VGA）入力ソース用です。 • DVI 入力ソース用です。	
	YUV	ビデオデバイスから D-Sub（VGA から変換したコンポーネント）入力ソース用です。	
HDMI 3D Format (XL2420TX のみ)	3D コンテンツを再生するのに適切なフォーマットを選択します。  正しい再生フォーマットについては、3D コンテンツ プロバイダーにお尋ねください。		• 2D • Frame Packed • Side-by-Side • Top Bottom
HDMI RGB PC 範囲	カラースケールの範囲を決定します。接続した HDMI デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。		• RGB（0 から 255） • RGB（16 から 235）

アイテム	機能		範囲
スマート フォーカス	この機能は、YouTube の動画やウィンドウ モードのゲームなど、特定のコンテンツにフォーカスして、あるエリアをハイライトします。		
	サイズ	ハイライト エリアのサイズを決定します。	• 小 • 大 • オフ
	水平位置	ハイライト エリアの水平位置を調整します。	0 から 100
	垂直位置	ハイライト エリアの垂直位置を調整します。	0 から 100
	スケーリング	ハイライト エリアをスケールします。	0 から 100

設定を保存メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。

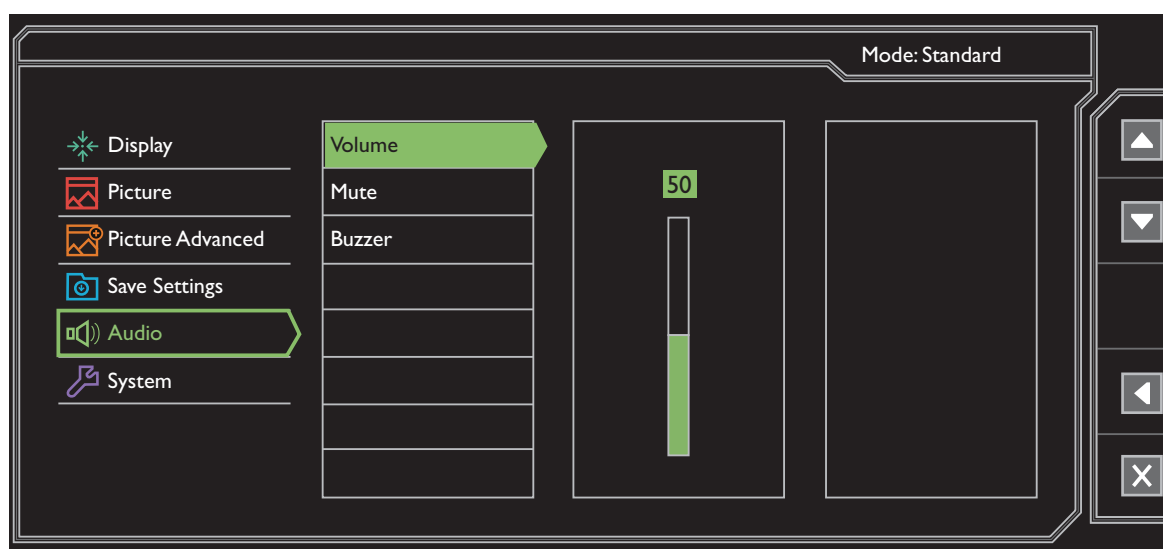


1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. または を使って**設定を保存**を選択します。
3. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. を使って選択します。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
ゲーマー 1	カスタマイズした画面の新しい設定を保存します。 ゲームモードを適用する方法については、 39 ページ の「 自分のゲームモードを設定する 」を参照してください。	-
ゲーマー 2		
ゲーマー 3		

オーディオメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。

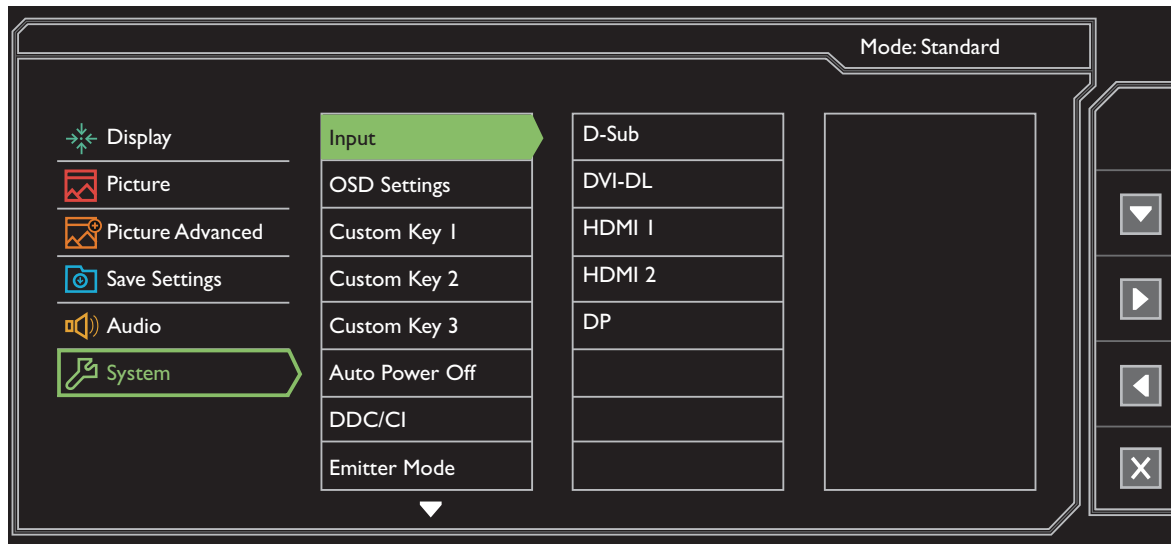


1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. または を使ってオーディオを選択します。
3. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
音量調整	音量を調整します。	0 から 100
ミュート	オーディオ入力を無音にします。	・オン ・オフ
ブザー	コントロールキーのトーンをオン / オフにします。	

システム メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2.  または  を使ってシステムを選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。	• D-Sub • DVI-DL • HDMI 1 • HDMI 2 • DP

アイテム	機能		範囲
OSD 設定	言語	OSD メニューの言語を選択します。  本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。	• English • Français • Deutsch • Italiano • Español • Polski • Český • Magyar • Serbo-croatia • Română • Nederlands • Русский • Svenska • Português • 日本語 • 繁體中文 • 简体中文
	表示時間	OSD メニューの表示時間を調整します。	• 5 秒 • 10 秒 • 15 秒 • 20 秒 • 25 秒 • 30 秒
	OSD ロック	モニタ設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。  OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。	

アイテム	機能		範囲
カスタム キー 1	カスタム キー 1 でアクセスできる機能を設定します。		• 画像モード • 画面モード • スマート スケーリング • 輝度 • コントラスト • スマート フォーカス • 音量調整 • ミュート • Black eQualizer • 入力 • ブルーライト 軽減 • ブレ削減
カスタム キー 2	カスタム キー 2 でアクセスできる機能を設定します。		
カスタム キー 3	カスタム キー 3 でアクセスできる機能を設定します。		
自動電源オフ	省電力モードで、モニタが自動的にオフになるまでの時間を設定します。		• オフ • 10 分 • 20 分 • 30 分
DDC/CI	PC のソフトウェアからモニタ設定を行うことができます。  Video Electronics Standards Association（VESA）により開発された DDC/CI（Display Data Channel/Command Interface の略）は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニタコントロールからリモート診断を送信することができます。		• オン • オフ
エミッター モード (XL2420TX のみ)	IR の信号範囲を決定します。		
	標準 モード	標準の電源モードでの信号範囲を設定します。	
	消費者 モード	他の IR 機器（例：テレビまたは DVD プレーヤー）との干渉を低減するように設定します。	
	LAN モード	低電源モードでの LAN 接続装置との最低距離を設定します。	

アイテム	機能	範囲
HDMI 自動 切換	この機能を有効にすると、HDMI ポートが入力自動 選択ループに入ります。有効にしなければ、HDMI は入力選択かホットキーでしか選択することはでき ません。	• オン • オフ
解像度につい ての注意	モニタが新しい入力ソースを検出したときに、推奨 する解像度を表示するかどうかを設定します。	• オン • オフ
情報	モニタのプロパティ設定を表示します。	• 入力 • 現在の解像度 • 最適解像度 (このモニタに 最適です) • モデル名
すべて 元に戻す	すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時の デフォルト値に戻します。	• はい • いいえ

トラブルシューティング

よくある質問（FAQ）

? 画像が不自然な色で表示される。

✓ • このモニタのデフォルトの**画像モード**は、FPS ゲーム向けに設計された **FPS1** です。他の画像モードを使用したい場合は、**画像の詳細設定**を選択して**画像モード**で設定を変更します。

• 画像が黄色、青、ピンクに見える場合は、**画像と色のリセット**を選択した後、**はい**を選択して色の設定を初期値に戻します。

それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

? 画像がぼやける。

✓ CD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

? VGA 延長ケーブルを使用している場合。

✓ テストを行うため、延長ケーブルを取り外します。画像の焦点が合っていることを確認してください。合っていない場合は、「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの「**リフレッシュレートの調整**」セクションの指示にしたがって、画像を最適化してください。ぼやけは、延長ケーブルでの伝送損失によって自然に発生します。伝送品質に優れた、または内蔵ブースタを備えた延長ケーブルを使用することにより、これらの損失を最小限に抑えることができます。

? ネイティブ（最大）解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：

✓ CD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。ネイティブ解像度を選択します。

? ピクセル エラーが表示される。

一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合。

✓ • LCD スクリーンをきれいに掃除してください。

• 電源のオン / オフを切り替え。

• モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。

- ?** LED が白かオレンジ色に点灯しています。
- ✓**
- LED が白く点灯しているときには、モニタの電源が入っています。
 - LED が白く点灯し、画面に「**範囲外です**」というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていない画面モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの「**プリセット 画面モード**」セクションをお読みください。
 - LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
 - LED がオフであれば、電源のメイン ソケット、外部電源、メイン スイッチをチェックしてください。
- ?** スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります。
- ✓**
- 省電力機能を有効にして、コンピュータとモニタを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
 - 画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。
- ?** 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。
- ✓** CD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ?** モニタは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：
- ✓** 異なる入力ソースの画像は、モニタの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力ソースを最高の状態で表示するには、**画面モード**で入力ソースに合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、[49 ページの「画面モード」](#)を参照してください。
- ?** 画像が片側に寄ってしまう。
- ✓** CD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ?** OSD コントロールにアクセスできません。
- ✓** ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

 外付けスピーカーから音が出ない。

-  • ヘッドフォンを外してください（モニタにヘッドフォンが接続されている場合）。
- 出力が正しく接続されていることを確認してください。
 - 外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
 - 外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。

それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、Service.JP@BenQ.com まで電子メールにてお問い合わせください。